

令和2年8月18日

各校陸上競技部顧問 各位

北海道高等学校体育連盟
陸上競技専門部

WA 規則第143条 (TR5: シューズ) のルールの適用について (お知らせ)

第36回北海道高等学校新人陸上競技大会及びその予選会において、WA 規則第143条の再改訂されたルールについては適用しません。
(従来通りのままです)

ただし、日本陸上競技連盟からルールを適用しない場合については以下の点に留意するよう通知が出ています。ご承知おきください。

4. WA の補足説明では、改訂ルールの世界各国での速やかな適用を強く求める一方、やむを得ない場合、800m以上の種目では40mmまでの厚底シューズでの出場を認めてもよいとの記述があります。しかし、競技会での使用を認めた場合には、次の制限・制約が生じます。

- その競技者の記録はWAには認められません。Uncertified (非公認) という扱いになります。厚底で出された記録を国内でどう扱うかは関係委員会で協議し追って発表いたします。
- 競技役員はどの競技者が厚底シューズで出走したかをチェックしリザルトに注記しなくてはなりません。チェックがなされず後日、使用が判明した場合、全員の記録がWAにより無効とされる可能性があります。

5. 今後検討される「日本国内での適用」には以下を含みます。

- 本改訂をどのレベルの競技会にまで適用するか。
- 厚底シューズでの記録を本連盟主催等競技会の参加資格として認めるか。
- 厚底シューズでの記録を日本記録として認めるか。また日本ランキングの対象とするか。

国際競技会出場を目標とする競技者は今回の改訂に合致したシューズの着用を推奨いたします

2020年8月15日付 WA 規則第143条 (TR5: シューズ) のルール再改訂について (通知) より抜粋

○人間的な事情、計測機器等の物理的な事情により上記2大会では厚底のチェックは行いません。

○今回のルール改訂に関わる詳細は日本陸上競技連盟 HP に掲載されています。

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13959/>